

がん治療におけるお口の管理



抗がん剤の影響により、口内炎や味覚の異常、歯や歯ぐきが原因の感染症など、口内のトラブルを発症することがあります。口内のトラブルの発症や重症化を予防するためには、がん治療開始前から口腔ケアをおこなうことが大切です。

がん治療開始前に歯科医院を受診しましょう！

治療前に口の中の状態を診てもらい、歯石の除去や簡単な虫歯の治療は済ませておきましょう。また、自分に合った歯磨きやケアの方法を教えてもらいましょう。

口の中の乾燥を防ぎ、清潔に保ちましょう！

ケアの基本は「歯磨き」と「うがい」です。いつもより丁寧に歯磨きを行いましょう。細かい部分の清掃には歯間ブラシや部分磨き用ブラシを使うと便利です。

うがいは歯磨きの後や外出後だけでなく、できれば2～3時間おきに行いましょう。洗口液を使用する場合は低刺激のノンアルコールタイプを選びましょう。

義歯（入れ歯）を使っている場合

義歯のお手入れも大切です。
毎日ケアして清潔に保ちましょう。
寝る前にはなるべく義歯を外し、歯ぐきを休ませましょう。外した義歯の保管の際、義歯用洗浄剤を使うと効果的です。

